昭和21年7月10日第3種郵便物認可

田辺工業、2回戦へ

神島は星林に惜敗

第97回全国高校野球選手権 和歌山大会

田辺工業－橋本　田辺工業は4回、畠中の適時打など打者一巡の連続攻撃で6得点する（10日、和歌山市の紀三井寺球場で）

全国高校野球選手権和歌山大会は10日、和歌山市の紀三井寺球場で1回戦3試合があった。紀南勢では、田辺工業が橋本に6－1で勝ったが、神島は星林に0－1で惜敗した。

(1)第2試合（1回戦）

田辺工業	000	600	6
橋本	001	000	1

〔田〕那須－畠中〔橋〕米田、水落、吹本－梨木▽二塁打＝田上（田）

3回に先制された田辺工業は4回、敵失や安打などで無死満塁の好機をつくると、湯川が適時打を放って同点。畠中、岡田、大和も適時打を打つなど打者一巡の猛攻で計6点を奪い試合を優位に進めた。

先発投手の那須は暴投で失点したものの、無四球の安定した投球で5安打に抑えた。

(2)第3試合（1回戦）

神島	000	000	000	0
星林	000	001	00×	1

〔神〕爰川－岡崎〔星〕駿河－久保▽二塁打＝渋谷(神)

安打は神島4本、星林5本。両投手が粘りの投球を見せた。

唯一の得点シーンは6回裏、星林の攻撃。四球で出た走者が盗塁と神島の失策で三塁まで進んだ後、適時打で生還した。

1点を追い掛ける神島は9回、先頭打者の渋谷が左越え二塁打を打ち、爰川の内野ゴロで三進。好機をつくったが、あと一本が出なかった。

……

(1)第1試合（1回戦）

市和歌山4－3那賀

(1)12日の試合

第1試合（午前8時半）南部－耐久

第2試合（午前11時）智弁和歌山－有田中央

第3試合（午後1時半）紀北農芸－新翔

第4試合（午後4時）初芝橋本－日高中津

(1)13日の試合

第1試合（午前9時）向陽－伊都

第2試合（午前11時半）高野山－紀央館

第3試合（午後2時）熊野－田辺

田辺工業

	打	安	点
田木和	3	0	1
池須	4	1	1
田川	4	2	2
上中	5	0	0
岡	5	1	1
柏	5	2	0
大	4	1	0
小	5	2	1
那前	4	1	0
湯	3	1	0
田	3	0	1
畠	3	1	0
犠	2	0	0
併	0	0	0
残	11	2	1
振	37	13	6
球	7	5	

橋本

	打	安	点
藤本	4	1	0
本田	4	1	0
藪本	4	0	0
脇木	4	0	0
松落	3	1	0
岡	3	0	0
残	4	1	0
振	32	5	0
球	5	0	

投手	回	安	責
那須	9	5	1
田	3⅔	8	2
落本	3⅔	5	0
米水吹	1⅔	0	0

神島

	打	安	点
心	4	2	0
良	4	3	0
崎	3	1	0
谷	4	3	0
崎川	3	0	0
磯山	4	3	0
良辺	3	0	0
拓倉	3	0	0
日本	2	0	0
残	1	0	0
目	2	0	0
堀	1	0	0
併	0	0	0
振	29	4	0
球	8		

星林

	打	安	点
本	3	0	0
崎	3	1	0
久川	3	0	0
田口	3	1	1
保河	3	1	0
下浦	3	1	0
残	3	0	0
前	2	0	0
併	1	0	0
振	27	5	1
球	4		

投手	回	安	責
爰川	8	5	0
駿河	9	4	0

	打	安	点
斉	0	0	0
松	0	0	0
梅	0	0	0
米	0	0	0
大	0	0	0
吹	0	0	0
宮	0	0	0
梨	0	0	0
小	0	0	0
水	0	0	0
松	0	0	0
犠	0	0	0
併	1	0	0
残	4	0	0
振	5	0	0
球	0		

	打	安	点
右	0	0	0
中	0	0	0
投	0	0	0
右	0	0	0
三	0	0	0
捕	0	0	0
中	0	0	0
投	0	0	0
中	0	0	0
振	0	0	0
球	0		